



きずな



～一致団結～

便利な時代…結局は道具

ここ近年の生活水準が上がり、私たちの生活の中でも「便利になった」と感じるが増えてきました。みんなの年代でいうと「スマートフォン」が代表例となるでしょう。みんなの使う用途として考えられることは、「SNS」や「ゲーム」だと思えます。お家の人と使い方についてしっかり話し合うことはできていますか？約束はありますか？何人かに聞いてみると、

「夜10時になると使えなくなるような設定になっています。」

「一日に使える時間が決まっていて、それ以上の時間使用するとロックがかかります」

などの決まりがあるようです。最近では、SNSの使い方トラブルに巻き込まれることが増えています。

学校では、伊藤先生によるネットリテラシーの授業を行いました。SNSで投稿する内容の基準は、自分の家の玄関のドアに掲示することができるかどうかです。一度投稿したメッセージは、画面上では削除することができるがデータとしては一生残ってしまう。これをデジタルタトゥーといいます。など、身近なところで発生しやすいことをていねいにお話してくれました。使用してはいけないというわけではないです。スマートフォンは、すぐに連絡をとることができる便利な道具です。災害がおこれば間違いなく役に立つ道具です。しかし、道具を使う側の人間が正しい「判断」を行う必要があります。つまり「人間性」が道具に現れてしまうということです。授業で使用しているタブレットも同じです。目先の欲望に負けないで、「正しい」使い方を心がけてください。

～みんなの感想を紹介します。～

- ・親が厳しく制限をしてきていることに感謝したい。
- ・今まで、スマホは便利でメリットばかりだと思っていたが、一つの行動で人を傷つけてしまうから、自分の行動に責任をもっていかなければいけないと思いました。
- ・ネットで送信をするだけで悪質でもなくても犯罪になってしまうことに驚き、より一層スマホの使い方に気を付けようと思いました。
- ・デジタルタトゥーといって一度投稿したものなどはすべて完璧には消えないことがわかりました。デジタルタトゥーのドラマを見たことがあります。それによって苦しむ人がいることを改めて感じました。私はインターネットで書き込みをしたことはありませんがこれから気を付けなければいけないことだと思いました。スマホ一台でこれからの将来一生台無しというのはすこし怖かったです。気を付けなければいけないと思いました。

作文紹介(2組編)

入学して間もないころ、中学校生活でがんばりたいことなどの決意を文章にしました。紙面の関係で全員の作文を掲載することができません。また、ホームページに掲載する際は、氏名の部分は削除して掲載します。ご了承ください。

「中学生になって」

私は、中学校で予習復習をしっかりと授業についていけるようにしたいです。

中学校では部活が始まりなかなか勉強する時間がないと思います。そこで、自分の勉強の計画を立て、空いた時間を使って効率よく集中して取り組みたいです。そして上原中学校のきまりを早く覚え、友人と助け合い自主性をのばしたいです。何事も自分から進んで行動したり考えたりすることは、中学校生活でもこれからも大切なことだと思います。勉強でもこの考え方は大切と思っています。今までの経験をいかして「これは自分に合わないな」「こうするといいなんだ」など自分で考えて行動することで自分から勉強ができたり効率よく勉強することにもつながります。よく考えて行動した結果失敗しても次につなげることができれば良いと思います。

中学校では、定期テストがあるので初めからコツコツと努力を行い、苦手な教科にならないようにしたいです。

「中学生になって」

僕は、中学生になって意識したいことが5つあります。

一つ目は、先輩や先生方への話し方です。正しい敬語を使えるようになりたいです。

二つ目は、勉強です。授業の内容が難しくなると思うので予習復習をしっかりと行いたいと思います。

三つ目は、生活を充実させることです。家に帰った後の過ごし方に気をつけたいです。スマートフォンやゲームの時間を決めて、勉強や家事を行い有意義に過ごしたいです。

四つ目は、自分の行動に責任をもつことです。自分が行った言動、行動に責任をもつことで自分の記憶に残ります。同じ失敗をしないようにしたいです。

五つ目は、学校のきまりを守ることです。特に服装や持ち物について気をつけたいです。

この五つのことを意識して中学校生活をがんばりたいです。